桜中だより

チームさくらアップ

生徒会活動で当たり前のレベルを上げよう

長崎市立
桜馬場中学校

校長　大塚　潤

生徒会活動 9/10月の目標と具体策　その1

◆学級委員◆

目標　**クラスをより一層団結させよう**

具体策　1年　クラス全体でできるレクリエーションを企画する。

2年　行事に対し、クラスみんなで積極的に取り組めるようにする。合唱コンクールの実行委員と学級委員がその日の振り返りをし、次に生かす。修学旅行では、ルール、マナーを守れるように注意・呼びかけを行う。

3年　朝の会で、合唱コンクールのことなどについて、クラスで話し合う機会をつくる。

先生から

2学期は合唱コンクールや修学旅行があり、濃い学期なので、頑張りましょう。

いよいよだぁ。美しいハーモニーを響かせようぜ

生徒会役員から

2学期は、大きな行事があるので、学級委員の皆さんが、中心となって、クラスをより一層団結させていきましょう。また、そのための具体策を実行できるように頑張りましょう。

◆正義の味方部◆

目標　**一人ぼっちをなくそう**

具体策

1年　正義の味方部が中心となってひとりぼっちができないクラスにする。

2年　パトロール中に一人の人がいたら、積極的に話しかける。

3年　朝の会の時間に班の中で毎日お題を変えて話し合う。パトロールを徹底する。

先生から

正義の味方部の仕事はあまり目立つ仕事ではないですが、大切な仕事です。一人ぼっちの人がいたら正義の味方部員の皆さんが一番早く気づいてあげましょう。

生徒会役員から

正義の味方部に入っていただきありがとうございます。具体策もパトロールの仕事も確実に実行できるように頑張りましょう！

◆放送部◆

目標　**秋を感じさせる放送をしよう**

具体策

○実行委員に、クラスの魅力や自由曲のポイントを放送してもらう。

○カウントダウンを行う。

○秋の情報やクイズを行う。

先生から

自分のすることをしっかり考えておきましょう。そして工夫して放送できるようにしよう。

生徒会役員から

これからも協力して頑張りましょう。

◆文化部◆

目標　**学級内で協力し合いながら、合唱コンクールを成功させよう。**

具体策

1年　実行委員だけでなく、文化部全員で呼びかけを行う。

2年　文化部全員で協力し合って朝の会、帰りの会で振り返りを行う。

3年　意気込みを掲示して、パートリーダーの上達を促す。

先生から

実行委員だけでなく、文化部で協力して、時間通りに練習できるようにしましょう。

生徒会役員から

文化部に入ってくれてありがとうございます。2学期は合唱コンクールという大きな行事があるので、頑張りましょう。

2学期の抱負

2年2組

2学期に頑張りたいことが2つあります。

1つ目は、規律のある行動の習慣化です。1学期は学年全体としても321運動や無言清掃など日常生活の中での基本的なことが徹底できませんでした。2学期はその点を反省し、学年目標でもある、考えて動く力・**「考動力」**を意識して行動します。時間を見て行動したり、周囲への呼びかけをしたりするなど、自分にできることをしながら、徐々に習慣化していきます。「考動力」という言葉をより意識する2学期にしていきたいです。

2つ目は、集団生活を通して、協調性や団結力を高めることです。2学期は合唱コンクールや修学旅行など、協調性や団結力が試される行事があります。合唱コンクールでは、実行委員と協力して、聴いている人たちに感動を届ける合唱をクラス一丸となって創り上げます。

また、2年生最大の行事ともいえる修学旅行は、普段の学校生活では得られない経験ができる貴重な時間です。その際、意識したいことは、私達は「見られる存在」であるということです。桜馬場中学校の生徒であるということを深く自覚し、集団生活のルールやマナーを守りながら、礼儀をわきまえた行動を心がけます。

2学期は新しいことに挑戦することも多く、自分自身を成長させることができる期間です。様々な行事を通して、協調性や団結力を高め、規律ある行動を意識して過ごしていきます。

充実した2学期にしましょう。

調査結果から見えること　その２

今回は、「２学期以降課題にしたい評価」「改善したい評価」を一部抜粋してご紹介します。

「全国学習状況調査」

①「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）」
（本校８．１・長崎県１３．８・全国１５．３）

②「朝食を毎日食べていますか」
（本校７６．４・長崎県８２．０・全国７８．６）

③「毎日同じくらいの時刻に寝ていますか」
（本校２２．８・長崎県３６．２・全国３４．７）

④「毎日同じくらいの時刻に起きていますか」
（本校４４．７・長崎県５８．４・全国５４．８）

⑤学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、１日あたりどれくらいの時間、勉強しますか」
※３時間以上
（本校２．４・長崎県５．２・全国１０．３）

「学校評価」

⑥「脚下照顧を意識し、履き物を揃えている」
（生徒８９％・教職員８２％）

⑦「自分に必要な学習を自覚し、粘り強く、意欲的に取り組んでいる」
（生徒８０％・保護者６８％・教職員８２％）

⑧「自分のスケジュールや健康を自分で管理し、遅刻や欠席をしないで登校できる」
（生徒８２％・保護者８０％・教職員６８％）

⑨「クロムブックを活用して、学習に取り組む意欲や態度が高まった」
（生徒）
「クロムブックを活用して、生徒の学習に地する意欲を高めている」（教職員）
「ＧＩＧＡスクール構想を踏まえ、一人一台端末の活用を図っている」
（保護者）
（生徒８８％・保護者９２％・教職員７１％）

⑩「学校は、校務の縮減・効率化等、業務の改善を推進している」
（教職員５０％）

考　察

一点目の課題は、**「自律立した学習者の育成」**です。全国学力学習状況調査の①「家で自分で計画を立てて学習していますか」、②「学校の授業時間以外に、普段、１日あたりどれくらいの時間、勉強しますか」（３時間以上学習する生徒の割合）の項目において、全国や長崎県の平均を大幅に下回っています。本校生徒は、与えられた課題へ前向きに取り組んでいるものの、自主的な学びには、至っていないのではないでしょうか。そこで、私たち教職員は、夏の校内研修において、長崎県教育庁義務教育課から講師を招き、「学びに向かう力を育むために」という表題で、研修を行いました。なかでも、授業改善については、「もっと調べてみたい」「もっとやってみたい」という教科の魅力に迫る授業や、「自分には〇〇が足りないから復習をしたい」という生徒自身の自覚が生まれる授業、主体的な学びの練習の場としての授業を行うことで、授業外の学習の充実を図る方策を学びました。早速、９月から、子どもたちが主体的に学ぶ姿をイメージして、授業に取り組んでいます。また、授業や授業外の学びの一つとして、一人一台端末のクロームブックを効果的に活用することが挙げられます。１０月は、ＡＩドリルQubena（キュビナ）活用強化月間として、授業での活用はもちろん、朝の１０分間を活用し、自分で問題を選び学習に取り組みます。ＡＩドリルの利点は、個々の習熟度に応じた学習ができるようになる点です。解けなかった問題をＡＩが記憶し、次に取り組むべき問題を自動で出題してくれる。このＡＩの力の恩恵を受けるためには、問題をたくさん解くことが大切です。小学校の学習内容に不安があれば、そこから取り組めます。ですから、生徒のみなさんは、**『正解不正解を気にせず、どんどん問題に挑戦』**しましょう！保護者の皆様も、この最先端のドリルに取り組む子供たちの姿を、ぜひ応援していただきたいと思います。

二点目の課題は、**「タイムマネジメント能力の育成」**です。全国学力学習状況調査④「毎日同じくらいの時刻に寝ていますか」⑤「毎日同じくらいの時刻に起きていますか」の項目が、全国や長崎県の平均より１０ポイント以上低く、学校評価③「自分のスケジュールや健康を自分で管理、遅刻や欠席をしないで登校できる」の項目が、保護者６８％、教職員６８％という結果です。また、学校保健委員会（「どうする!?桜中」８月２４日実施）では、学年が上がるにつれて、２１時以降のメディア機器の利用時間が多い、２３時以降に就寝する人が多いなどの課題が挙がっています。やらなければならないことに背を向けて、やりたいことに走らないようにしたいものです。そこで、生徒会保健体育部の提案で、メディアとの付き合い方について考える日を各月で設定し、実践する取組を行います。体への影響、学習への影響をよく考えて、自分の生活を見直すことで、健康で豊かな生活を築きあげてほしいと願っています。中学生期に身に付けたタイムマネジメント能力はきっと一生の宝物になるはずです。

最後に、三点目の課題は、「学校の業務改善の推進」です。教職員からは、休み時間がとれない、超過勤務が多く精神的・体力的に厳しいなどの声が聞こえてきます。教師の心身が健康な状態で子どもたちに日々接することはとても重要です。今後も、超過勤務の削減、業務の効率化に取り組んでいきます。ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

秋の全国交通安全運動

期間：９月２１日（木）～３０日（土）

◆スローガン◆

なれた街　いつもの道でも　みぎひだり

◆運動の重点◆

１　こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保
２　夕暮れ時と夜間の歩行者事故防止及び飲酒運転等の根絶
３　自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

みんなのために、自分のために、交通ルールを守ってくれて「ありがとう」

長崎くんち　その２

前号で、「御朱印船」に●●君（２年２組）が出場することをお伝えしましたが、「鯨の潮吹き」に、１年４組の　●●さんも出場します。
●●さん、頑張ってね。みんなで応援しよう。